

報 告 5

「各務原東部線の改正について」

各務原市内バス路線の再編について

■趣旨

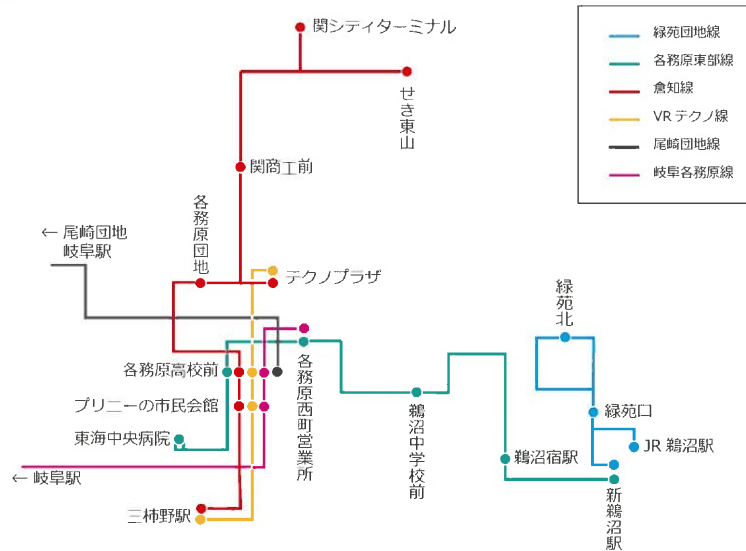
バス業界は運転士不足が深刻な問題になっており、そのような中で 2024 年 4 月には運転士の残業時間に規制が適用され、さらに運転士が必要になるという状況です。各務原市内で路線バスを運行する岐阜バスでも同様の問題を抱えており、高速バスを除く市内 9 路線中 5 路線に関して、路線合理化策を協議しております。

■市内バス路線の概要

(1) 運行系統・本数

路線	系統	平日	土日
緑苑団地線	新鷺沼駅～新鷺沼駅[6.6 km]他 4 系統	20 便	19 便
各務原東部線	新鷺沼駅～東海中央病院[10.6 km]他 1 系統	16 便	-
VR テクノ線	テクノプラザ～三柿野駅[3.8 km]	16 便	-
倉知線	せき東山～三柿野駅[21.0 km]他 1 系統	9 便	-
岐阜各務原線	JR 岐阜～各務西町営業所[16.1 km]	2 便	-

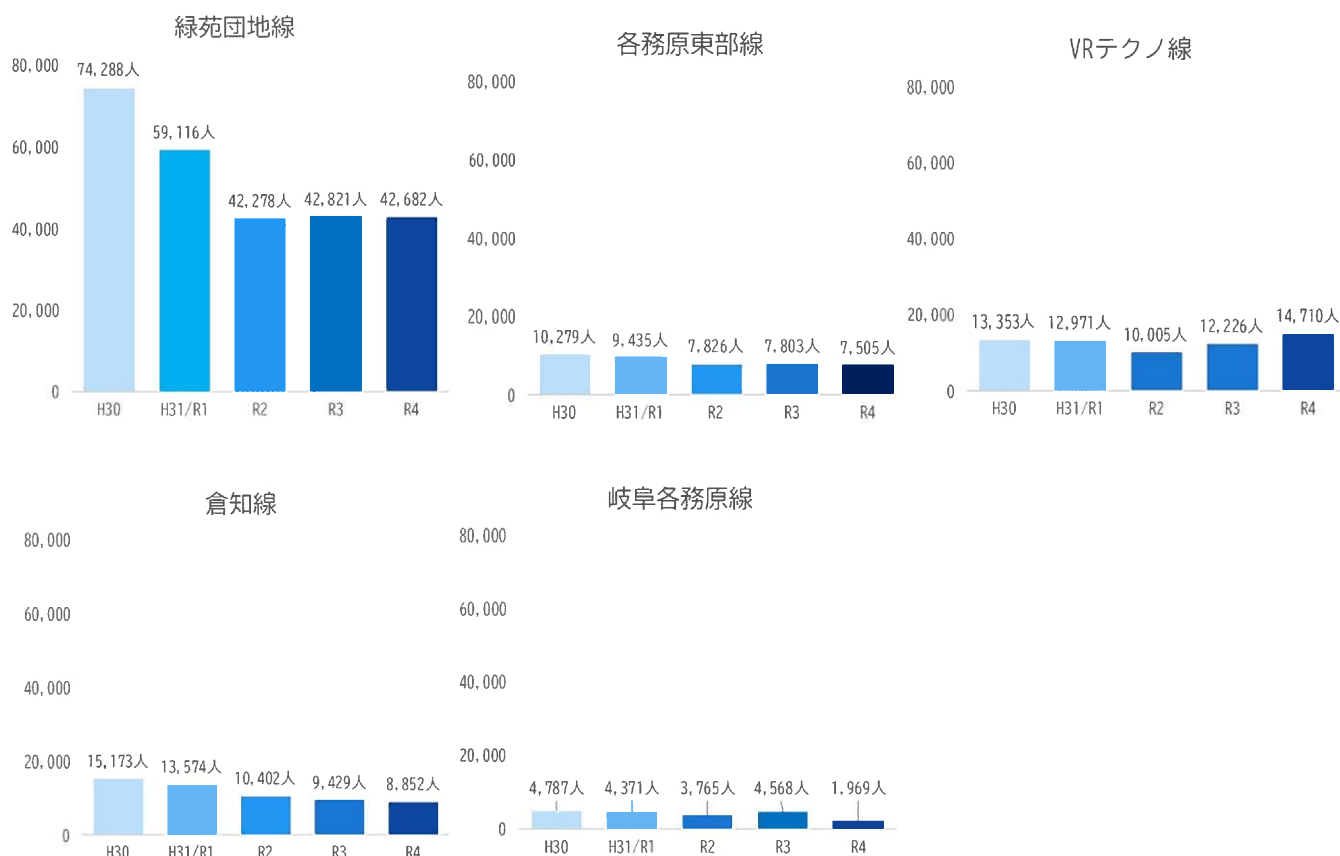
(2) 路線網



(3) 令和 4 年度実績 単位：千円

路線	経常収入	経常費用	経常収支	補助金	補助金後収支
緑苑団地線	9,835	22,983	▲13,148	0	▲13,148
各務原東部線	2,010	9,489	▲7,479	3,739	▲3,740
VR テクノ線	3,268	5,755	▲2,487	1,500	▲987
倉知線	2,528	14,620	▲12,092	12,092	0
岐阜各務原線	990	5,793	▲4,803	1,596	▲3,207
計	18,631	58,640	▲40,009	18,927	▲21,082

(4) 輸送人員 (人)



・今回、再編路線対象となっている5路線に関しては、全線とも経常赤字が続いており、令和4年度実績では、約4千万円の赤字、補助金約1千800万円を含めても、2千百万円の最終赤字であった。

・過去5年間の輸送人員は、新型コロナウイルスの影響により、令和2年度に利用者が前年比約75%と大きく減少した。利用者は徐々に回復傾向ではあるが、多くの路線は、コロナ前に戻ってはいない。

■今後の展望

・運転士不足、赤字が続く中で、2024年4月実施に向けて、既存の路線バスの再編を検討している。

・また、今後の移動サービスの在り方について、各務原市が抱えている多様化する市民ニーズへの対応という課題に対し、路線バス、コミバス、デマンド交通等の様々な交通モードを活用して地域交通の維持に取り組んでいく。